

令和5年度 地域きずな座談会 ③

- 1 日 時 令和6年2月13日(火)
- 2 場 所 谷地頭集会所
- 3 出席者 根井、朝日、高野沢、谷地頭、富崎、八幡、越下
(住民10名、コーディネーター1名、在宅介護支援センターやすらぎ2名、
三沢市介護福祉課2名、社協4名)
- 4 懇談記録

■地域の現状・よいところ

○よいところ

- ・町内会の加入率が良く、つながりが強いため、どこの誰といえはすぐわかるし、知らない人がいたらすぐわかる。
- ・町内会加入率が100%なこともあり、月に1・2回、広報等の回覧を回すときに顔を合わせることで変化に気づくことができる。
- ・神社や墓地は自分たちの財産である。年に5、6回、草刈りや、環境整備を地域で協力して行っている。
- ・静かなのがいいところ。災害もあまりない。
- ・小中学校と地域（北部12町内）合同の防災訓練をここ何年かやっている。中学生が小学生を見ながら避難する。平日にも関わらず、たくさんの方が参加しておりニュースにも取り上げられる。
- ・行方不明者等が出た場合、北部12町内会で捜索にあたるという取り決めをしており、消防団と町内で捜索に参加できる人とで、24時間体制で捜索をすることになっている。
→行方不明者の情報は介護福祉課へ行くのか？
▶警察から連絡が来て、情報がある人か検索したり、認知症の方の顔写真や詳細情報を登録するシステムがあるので、把握している人であれば情報提供したり、できる範囲で協力している。
- ・年を取ったら、交通機関、病院等近いほうが良いと思っていたが、中心街に住んでいる家族から、騒がしくなくて静かで、住むならこっちがゆっくりできると言われ、そんな環境がいいなと思う。
- ・寺子屋に人が集まらないと聞くが、何歳になっても草取りもするし、雪片付けもするし、いつも動いていることが介護予防になっている。生涯現役。

○交通について

- ・ デマンド交通の実証実験が令和5年12月から始まったが、数人利用したという話を聞いている。これが普及してきて何人かで乗り合わせて利用したりできれば、とても良いと思う。
→ 買い物に行くだけならいいが、病院に行ったついでに買い物となると時間がどれだけかかるかわからないため、利用の仕方が難しいところもある。

■地域の交流・集いの場

○交流

- ・ 浜側の地区とも協力してバーベキュージャンボリーを毎年開催している。
- ・ 世帯数は少ないが、皆つながりがあり、冬は農家の方がトラクターを冬バージョンにして一人暮らしの方の家を除雪してくれたり、面倒見が良い。
- ・ ご縁日や、開拓記念日、盆踊り等のイベントをやっている。神楽、バーベキュー、ビンゴ大会、カラオケ大会等。コロナが明けてイベントを再開したが、人が集まらないということはなく、コロナで開催できなかった分だけ余計に盛り上がった。
- ・ 小学校が地域に一つずつあった頃、学年関係なくすごく仲が良く、皆兄弟のようだった。たまにみんなで集まったりして今でも変わらず仲が良い。小さい小学校ならではのと思う。

■地域の困りごと、課題

○神楽

- ・ 神楽を教える人、受け継ぐ人もいなくなり神楽の会が消滅した。今後、ご縁日をご縁日のような形にするか検討していかなければならない。子ども達が楽しく参加しているのがうれしく、みんなが心のよりどころにしている神社であり、みんな楽しみにしているのでご縁日は残していきたい。
- ・ 以前は学校の授業で神楽を教えることができていたが、学校が統合され、学校で教えることができなくなった。神楽は言葉と動きだけで継承されてきたが、教える人、教わる人がいなければ伝えていくことは難しい。塩釜はまだ続いている。教える人、教わる子供がいる。

○困りごと

- ・ におい問題 春から夏にかけては風向きでひどくなる。
→ 年2回、市の環境衛生課が調査に来る。ずっとにおい成分の測定をしていたが、去年あたりから人間の感じる臭いを測定している。

- ・ 中心街から遠いので、買い物も不便だが、事故、病気になったときにすぐ駆けつけてくれるのか心配。

○課題

- ・ 子どもがほとんどいない。全国的に人口は減るばかりだが、そんな中でも増えている地域もある。その政策を三沢市でも取り入れてはどうか。
- ・ マックテレビで自然が多く、遺跡もあると紹介されていたが、その場所にどう行くのかがわからない。良いものがたくさんあるので、もう少しPRしても良いのではないか。
- ・ 国も、市も様々な事業があるが、担当が変わるのが早く、担当者が変わるたびに同じ説明をしている。慣れたところにまた担当が変わるので、改善されるのではなく、また一からになってしまうことが多い。
ふるさと納税に関しても、担当者が長く携わっていく事で良いものができるのではないか。

○ふるさと納税について

- ・ ふるさと納税の納税額を上げるため、納税額が上がっている他市町村を参考にしてみてはどうか？
- ・ ふるさと納税の市のホームページがあるが、返礼品の並び方が、納税したくなるような印象ではない。様々、改善することでもっと納税額を増やすことができるのではないか。

○買い物について

- ・ 北部に店がないのをどうにかしたい。
→お店を経営していた経験があるが、移動販売も採算が取れず、冬は特に赤字になる。
- ・ 買い物するときはどうしているのか？
→免許も車もない人は、家族が買い物に連れて行ったりしている。よこまちのお買い物便もあるが利用するまではいかない。今後、免許を返納したときには利用することになるかもしれない。
- ・ 今後デマンドタクシーが浸透してくれば、地域の人と都合をあわせて買い物に行くことも可能ではないか。
- ・ ヘルパーさんは買い物もしてくれるの？
→ヘルパーさんを頼むためには要介護認定を受ける必要がある。
買い物を頼むことは可能。

■避難行動要支援者名簿と個別避難計画について、介護福祉課より別紙資料にて説明。